洪水時の避難確保計画

【宇陀市立榛原こども園・こども家庭センター 】

作成日：令和８年５月２９日

目次

1　計画の目的 1

2　施設の概要 1

3　計画の報告 1

4　計画の適用範囲 1

5　施設が有する災害リスク 1

6　防災体制 2, 3, 4

7　情報収集・伝達 5, 6

8　施設型タイムラインの設定 7

9　避難誘導 8

10　避難に必要な設備の整備 8

11　情報収集・避難誘導に必要な装備品や備蓄品の整備 9

12　防災教育及び訓練の実施 9, 10

13　利用者緊急連絡先一覧表 11

14　緊急連絡網 11

15　対応別避難誘導一覧表 11

16　防災体制一覧表 11

【別紙１】施設周辺の避難経路図 12, 13, 14, 15, 16. 17. 18, 19

【別紙２】施設周辺の避難経路図 20

【別紙３】屋内安全確保の避難経路図 21, 22

1　計画の目的

この計画は、水防法第１５条の３第１項に基づくものであり、本施設の利用者の洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。

2　施設の概要

施設の名称　「幼保連携型認定こども園　宇陀市立榛原こども園」
　　「宇陀市こども家庭センター」
所在地　　奈良県宇陀市榛原下井足 105 番地の 1
建物構造　　鉄骨造 2 階建て（耐火建築物）

【施設の状況】

昼間・夜間	利用者	施設職員	土曜日	利用者	施設職員
	昼間：　120　名	昼間：　50　名		昼間：　30　名	昼間：　10　名
	夜間：　0　名	夜間：　0　名		夜間：　0　名	夜間：　0　名

※日祝日休業

3　計画の報告

計画を作成及び必要に応じて見直し、修正したときは、水防法第１５条の３第２項に基づき、遅滞なく、当該計画を宇陀市長へ報告する。

4　計画の適用範囲

この計画は、本施設に勤務又は利用する全ての者（以下、「利用者等」という。）に適用するものとする。

- 計画の見直し

避難訓練の結果や社会情勢の変化に伴い、定期的に見直すものとする。

5　施設が有する災害リスク

本施設において想定される災害は、以下のとおりである。

【水害（洪水）】

洪水浸水想定区域	■　浸水深（0.5m～3m） ■　浸水継続時間（12 時間未満）
家屋倒壊等氾濫想定区域	■　河岸浸食

6　防災体制

防災体制確立の判断時期及び役割分担は下表のとおりとする。

	体制確立の判断時期	活動内容	対応班
準備体制	以下のいずれかに該当する場合 【警戒レベル１　早期注意情報】 大雨等警報が発表される可能性があるとき	体制確立の判断、事前休業の判断	園長・センター長
		洪水予報等の情報収集 施設職員（厨房含）情報共有	情報連絡班
		避難誘導体制・ルートの確認	避難誘導班
		使用する資器材、持ち出し品の点検準備	装備品等準備班
注意体制	以下のいずれかに該当する場合 【警戒レベル２　注意報】 ［大　　雨］レベル２大雨注意報発表 ［河　川　氾　濫］名張川氾濫注意報発表 ［水位到達情報］宇陀川（萩原観測所） 氾濫注意水位到達（2.8m） ［洪水キキクル］宇陀川注意（黄色）	災害対策本部と早期避難開始判断を協議	園長・センター長
		洪水予報等の情報収集 避難支援協力者（市職員等）への連絡 利用者家族への連絡 【教育認定】お迎え準備の連絡 【保育認定】早めのお迎え依頼	情報連絡班
		避難ルート確認・早期避難誘導	避難誘導班
		使用する資器材、持ち出し品の準備点検・運搬 止水版、土のう設置 避難車・移動車手配	装備品等準備班
警戒体制	以下のいずれかに該当する場合 【警戒レベル３　警報】 ［避難情報］高齢者等避難の発令 ［大　　雨］レベル３大雨警報発表 ［河　川　氾　濫］名張川氾濫警報発表 ［水位到達情報］宇陀川（萩原観測所） 避難判断水位到達（3.4m） ［洪水キキクル］宇陀川警戒（赤）	休園・休業判断 災害対策本部と避難開始判断の協議	園長・センター長
		洪水予報等の情報収集 利用者家族へ連絡 【教育認定】お迎え要請 【保育認定】早めのお迎え依頼 利用者家族へ避難開始の事前連絡	情報連絡班
		施設利用者の避難誘導 （統括指揮者からの指示）	避難誘導班
		要配慮者等の装備品の装着 移動用車両の確保 使用する資器材、持ち出し品の運搬	装備品等準備班
非常体制	以下のいずれかに該当する場合 【警戒レベル４　危険警報】 ［避難情報］避難指示の発令 ［大　　雨］レベル４大雨危険警報 ［河　川　氾　濫］名張川氾濫危険警報発表 ［水位到達情報］宇陀川（萩原観測所） 氾濫危険水位到達（4.2m） ［洪水キキクル］宇陀川非常に危険（紫）	状況把握・指揮 避難先での利用者支援の監督 緊急安全確保の判断	園長・センター長
		災害対策本部への連絡 利用者家族への状況報告 施設職員への情報伝達	情報連絡班
		避難中の安全確保 避難完了の確認と報告 避難先での利用者支援 緊急安全確保の誘導	避難誘導班
		避難先での持ち出し品等の管理	装備品等準備班

防災体制を担う組織は下表のとおりとする。

【平日】

	役職及び氏名	役割
統括指揮者 （ ２ 名 ）	園長・センター長 代行者（副園長・統括支援員）	状況把握・指揮 体制確定の判断 事前休業の判断 避難開始の判断 職員召集・応援の判断

	役職及び氏名	役割
情報連絡班 （ ３ 名 ）	班長：統括支援員（責任者） 家庭センター管理職（副責任者） 班員：（保健師）	・テレビ、ラジオ、インターネット等を活用した情報収集及び記録 ・施設職員や避難支援協力者に必要事項を報告・伝達 ・館内放送等による避難の呼び掛け ・関係者及び関係機関との連絡
避難誘導班 （ ２５ 名）	班長：副園長（責任者） 園長補佐（副責任者） 班員：保育士１６名 家庭センター保育士２名 保健師２名 家庭相談１名 市職員２名	・避難誘導の実施 ・避難者の最終確認と人数把握 ・健康状態の把握 ・医療的ケア児・支援児の避難支援
装備品等準備班 （ ４ 名 ）	班長：副園長（責任者） 班員：家庭センター職員（副責任者） 家庭相談１名 園職員１名	・移動用車両の手配 ・避難器具の設定や操作 ・要配慮者等の装備品の装着 ・資材・持ち出し品・備蓄品の管理、点検

※不足人員については召集により補填する。
※体制表は随時管理する。

【土曜日】

	役職及び氏名	役割
統括指揮者 （ ２ 名 ）	園長・センター長 代行者（副園長・統括支援員）	状況把握・指揮 体制確定の判断 事前休業の判断 避難開始の判断 職員召集・応援の判断

	役職及び氏名	役割
情報連絡班 （ ３ 名 ）	班長：統括支援員（責任者） 家庭センター管理職（副責任者） 班員：（保健師）	・テレビ、ラジオ、インターネット等を活用した情報収集及び記録 ・施設職員や避難支援協力者に必要事項を報告・伝達 ・館内放送等による避難の呼び掛け ・関係者及び関係機関との連絡
避難誘導班 （１５名）	班長：副園長（責任者） 園長補佐（副責任者） 班員：保育士８名 家庭センター保育士２名 保健師１名 家庭相談１名 市職員１名	・避難誘導の実施 ・避難者の最終確認と人数把握 ・健康状態の把握 ・医療的ケア児・支援児の避難支援
装備品等 準備班 （ ３ 名 ）	班長：副園長（責任者） 班員：園長補佐（副責任者） 家庭センター職員１名	・移動用車両の手配 ・避難器具の設定や操作 ・要配慮者等の装備品の装着 ・資材・持ち出し品・備蓄品の管理、点検

※不足人員については召集により補填する。
※体制表は随時管理する。

● 事前休業の判断について

【教育認定】、【こども家庭センター】

大型台風の襲来が予想される場合、公共交通機関の計画的な運休が予定される場合、臨時休業とする。

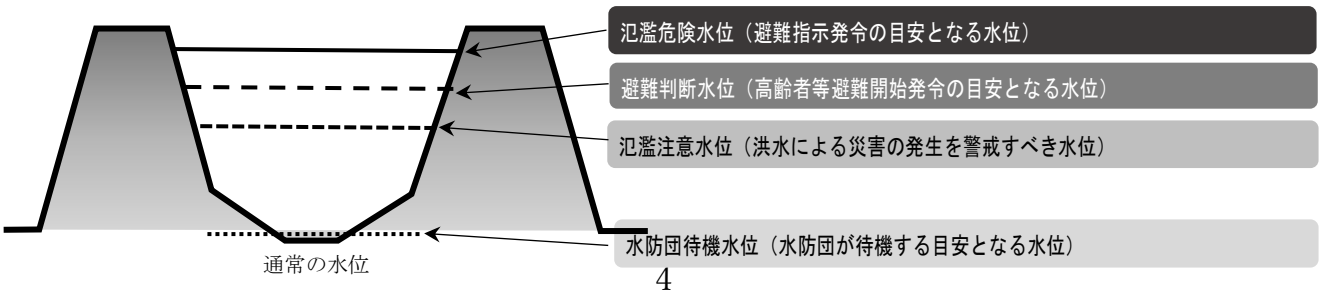
また、午前７時の時点で、宇陀市に気象警報や避難情報が発令されている場合は、臨時休業とする。

【保育認定】

午前７時の時点で、宇陀市に以下のうちいずれかの気象警報や避難情報が発令されている場合は、臨時休業とする。

- 避難指示（萩原・下井足地域）
- 危険警報
- 特別警報

【参考】河川の基準水位について



7 情報収集・伝達

情報収集・伝達は、下表のとおりとする。

主な情報及び収集方法

収集する情報	収集方法
防災気象情報（気象庁） ・早期注意情報（警報級の可能性） ・レベル２氾濫注意報、レベル３氾濫警報、 ・レベル２大雨注意報、レベル３大雨警報、レベル４大雨危険警報、レベル５大雨特別警報 ・洪水キキクル ・洪水予報　・水位到達情報	・テレビ、ラジオ　・奈良地方気象台ホームページ ・奈良県防災ポータル ・奈良県河川情報システム（奈良県ホームページ） ・奈良県災害リスク情報システム ・川の防災情報（国土交通省ホームページ） ・安全安心メール　・防災アプリ ・市への問い合わせ
避難情報 ・警戒レベル３　高齢者等避難 ・警戒レベル４　避難指示 ・警戒レベル５　緊急安全確保	・テレビ、ラジオ ・防災行政無線　・うだチャン１１　・市ホームページ ・広報車（消防）・安全安心メール　・緊急速報メール、防災アプリ ・キキクル危険度分布通知サービス ・市への問い合わせ
避難所開設情報 ・指定緊急避難場所や福祉避難所の開設状況	・防災行政無線・うだチャン１１・安全安心メール・広報車（消防） ・緊急速報メール、防災アプリ ・市ホームページ、市への問い合わせ
道路の通行止め情報	・宇陀土木事務所　・奈良県警察 ・日本道路交通情報センターホームページ

情報連絡班等が行う情報伝達の内容・伝達先等

警戒レベル	対象情報	伝達内容	伝達先
警戒レベル１	早期注意情報 ※警報級の可能性「高」	大雨の警報級の可能性「高」が発表されました。 災害への心構えを高める段階です。	施設職員
警戒レベル２	職員への招集連絡	○○注意報発表のため、施設へ参集してください。	施設職員 市職員（避難支援協力）
	大雨・氾濫注意報	○○注意報が発表されました。氾濫注意情報が発表されました。 注意体制をとる段階です。	
	氾濫注意情報		
	施設利用者連絡（開所中） ※総括指揮者の判断確認	・○○注意報発表されました。尚、気象台の発表によると今後、市内に警報が発令される可能性があります。警報が発令された場合は、教育認定のお子さんはお迎えをいただくことになりますので、ご準備をお願いします。 保育認定のお子さんは保育を継続しますが、早めのお迎えをお願いいたします。（こども園保護者）	施設利用者家族
警戒レベル３	午前７時に警報発令時 施設利用者連絡（開所前） ※総括指揮者の判断確認	○○警報発令のため、本日休園いたします（教育認定保護者） ○○警報発令のため、本日施設は休業します（こども家庭センター利用者）	施設利用者家族

	大雨・氾濫警報	○○警報が発表されました。○○川に避難判断情報が発表されました。 警報発令の為、教育認定のお子さんはお迎えをお願いいたしします。保育認定のお子さんはこのまま保育を継続しますが、早めのお迎えをお願いいたします。	施設職員 市職員（避難支援協力）
	避難判断情報		
	高齢者等避難	高齢者等避難が発令されました。 災害対策本部と避難についての協議	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部
	避難先の開設情報	避難予定先の○○、○○、○○は開設されています	施設職員 市職員（避難支援協力）
	※総括指揮者の判断確認 避難決定と避難開始	○○、○○避難所へ○時○分に避難を開始しました。 支援をお願いします。	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部
	※総括指揮者の判断確認 避難決定と避難開始	○○、○○避難所へ○時○分に避難を開始しました。 お迎えをお願いします。	施設利用者家族
	避難完了	○○へ○時○分に避難完了し、全員異常ありません。	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部 施設利用者家族
警戒レベル４	避難指示の発令 施設利用者連絡（開所中）	避難指示が発令されました。 災害対策本部と避難についての協議	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部
	※総括指揮者の判断確認 避難決定と避難開始	○○、○○避難所へ○時○分に避難を開始しました。 支援をお願いします。	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部
	※総括指揮者の判断確認 避難決定と避難開始	○○、○○避難所へ○時○分に避難を開始しました。 お迎えをお願いします。	施設利用者家族
	避難完了	○○へ○時○分に避難完了し、全員異常ありません。	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部 施設利用者家族
警戒レベル５	緊急安全確保の発令	○○川で氾濫が発生しました。	施設職員 市職員（避難支援協力）
	屋内安全確保の指示 ※総括指揮者の判断確認	○時○分に全員２階へ避難します。	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部
	屋内安全確保完了	○時○分に避難完了し、全員異常ありません。 今後の対応を災害対策本部と協議	施設職員 市職員（避難支援協力） 災害対策本部

利用者緊急連絡先一覧表　⇒様式８

緊急連絡網　⇒様式９

外部機関等の緊急連絡先一覧表　⇒様式１０

8　施設型タイムラインの設定

発災までの時間	防災気象情報・避難情報	統括指揮者	情報連絡班	避難誘導班	装備品等準備班
1～3日前	警戒レベル１ ◎　早期注意情報 （警報級の可能性）	□　状況把握、指揮 □　体制確立の判断 □　事前休業の判断	□　気象情報収集 □　施設職員への情報伝達	□　避難誘導体制の確認 □　避難ルートの確認	□　避難に必要な設備や装備品、備蓄品、持ち出し品等の点検準備
9～12時間前	警戒レベル２ ◎　大雨注意報 ◎　氾濫注意報	□　状況把握、指揮 □　施設職員等召集 □　早期避難開始判断	□　気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集 □　施設職員や避難支援協力者への連絡	□　避難誘導体制の確認 □　避難ルートの確認 □　早期避難誘導開始	□　避難に必要な設備や装備品、備蓄品、持ち出し品等の点検準備 □　移動用車両の手配
4～6時間前	警戒レベル３ ◎　高齢者等避難 ◎　氾濫警報 ◎　氾濫警戒情報 ◎　大雨警報（土砂災害）	□　状況把握、指揮 □　避難開始判断	□　気象情報、水位情報、避難情報、避難先情報等の収集 □　利用者家族へ連絡 □　市への連絡	□　避難誘導開始	□　装備品装着 □　移動用車両の確保 □　持ち出し品等を運搬
3時間前	**避　難　完　了**				
2～3時間前	警戒レベル４ ◎　避難指示 ◎　氾濫危険情報 ◎　土砂災害警戒情報	□　状況把握、指揮 □　避難先での施設利用者のケアの監督	□　利用者家族へ連絡 □　市への連絡	□　避難完了の確認 □　避難先での利用者ケア	□　持ち出し品等の管理
発災直前	警戒レベル５ ◎　緊急安全確保 ◎　大雨特別警報 ◎　氾濫発生情報	□　緊急安全確保			

9　避難誘導

（１）避難場所

避難場所は下表のとおりとする。

（２）避難経路

避難場所までの避難経路については、別紙「避難経路図」のとおりとする。

（３）避難誘導

避難場所までの移動距離及び移動手段は、以下のとおりとする。

緊急安全確保※が発令された場合など、何らかの理由で避難のタイミングを失した状況では、悪天候の中での避難は危険を伴うことから、屋内安全確保を図るものとする。

※緊急安全確保…災害が既に発生している、又は切迫している状況で、直ちに安全な場所へ移動して身の安全を確保すること

	名称	移動距離	移動手段	
避難場所（別紙１）	1.　榛原小学校（１）	890m	□　徒歩 30 分	□　車 5 分
	2.　榛原小学校（２）	1.1km	□　徒歩 30 分	□　車 6 分
	3.　榛原西小学校	1.4km	□　徒歩 35 分	□　車 5 分
	4.　榛原総合センター	850m	□　徒歩 25 分	□　車 2 分
	5.　宇陀高校	750m	□　徒歩 25 分	□　車 2 分
一時避難場所（別紙２）	6.　宇陀市役所	150m	□　徒歩 5 分	
屋内安全確保（別紙３）	7.　本施設の２階へ避難		徒歩、エレベーター	

10　避難に必要な設備の整備

避難誘導の際に使用する設備等については、下表に示すとおりであり、日頃からその維持管理に努めるものとする。

分類	設備等	数量	設置場所・保存場所
通常の設備	エレベーター	1	１階北西側病後児保育室前
	屋外避難階段	1	２階西側設備置場バルコニー
	降下型避難機器	1	２階東側設備置場バルコニー
	避難車	2	１階こども園玄関
	ベビーカー	2	１階こども園玄関
	車椅子	2	１階こども家庭センター玄関
	園バス	3	駐車場
	公用車	5	駐車場
	チャイルドシート	10	駐車場
緊急時の設備	非常用自家発電機	1	２階ホール前倉庫
	土のう	-	榛原総合体育館
	止水板	9	こども家庭センター入口・南側幼児棟入口

11　情報収集・避難誘導に必要な装備品や備蓄品の整備

避難に必要な装備･備蓄品は下表に示すとおりであり､日頃からその維持管理に努める。

活動の区分	使用する設備又は資器材
情報収集・伝達	テレビ、ラジオ、パソコン、タブレット、携帯電話、ファックス、防災行政無線【同報系（戸別受信機）・移動系】、電池・非常用電源

活動の区分	使用する設備又は資器材	数量	保管場所
避難誘導 施設内一時避難	名簿（施設職員、施設利用者）	－	こども園職員室、家庭センター事務室
	児童票	－	書庫
	園児引渡しカード	－	職員室
	案内旗	各クラス	職員室
	ビブス	各班	職員室
	懐中電灯	セット	職員室、事務室、各保育室
	拡声器	セット	２階倉庫
	雨具	－	２階倉庫
	避難ルートを示したマップ	各クラス	２階倉庫
	救急用品	セット	２階倉庫
	衛生用品（アルコール、マスク他）	セット	２階倉庫
	電池や携帯充電器	2	２階倉庫
	移動用の車両	5	駐車場
	水、食料、ミルク	－	２階倉庫
	寝具	－	各保育室
	毛布	－	－
	おむつ、おしりふき	－	２階倉庫
	おやつ	－	調理室
	おもちゃ	－	プレイルーム
	抱きキャリー	2	職員室
	ウェットティッシュ		２階倉庫
	ごみ袋	－	２階倉庫
	タオル	－	２階倉庫

※職員室、２階倉庫に防災リュックを常備し、装備・備蓄品を維持管理する。

12　防災教育及び訓練の実施

○　年間の教育及び訓練計画を毎年４月に作成する。

○　毎年４月に全職員及び委託事業者を対象に研修を実施する。

○　毎年６月全職員及び委託事業者を対象として情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。実施後は、参加者が参加して訓練を振り返り、訓練計画時に定めた目的・目標についての達成度を確認し、個別の反省点や行動について意見交換を行い、訓練実施結果報告書を、市へ提出する。

○　避難を円滑かつ迅速に確保するために、この訓練の実施により改善すべき点等が生じた場合は、本計画を適宜修正し、市へ報告する。

避難確保計画の作成＝防災体制の確立

↓

４月

施設職員への防災教育	避難確保計画の情報共有 過去の被災経験等や災害対する伝承など
幼児及び保護者への防災教育	水害・土砂災害の危険性や避難場所の確認 緊急時の対応等に関する保護者・家族等への説明等

６月

情報伝達訓練	施設職員の緊急連絡網の試行 保護者・家族等への情報伝達手段（コドモン・メール・電話等）の確認、情報伝達の試行等
施設職員の非常参集訓練	施設職員の緊急連絡網の試行 連絡後、施設職員の参集にかかる時間の計測
避難訓練	防災体制と役割分担の確認、試行 施設から避難場所までの移動に係る時間の計測等
保護者･家族等への引き渡し訓練	施設職員の緊急連絡網の試行 連絡後、全幼児を保護者・家族等に引き渡すまでにかかる時間の計測

↓

避難確保計画の更新	避難訓練の実施に基づき、必要に応じて避難確保計画を見直します。

13　利用者緊急連絡先一覧表
「園児引き渡しカード（園保管）」を使用する

14　緊急連絡網
「職員連絡網（園・家庭センター保管）」を使用する

15　対応別避難誘導一覧表
「園児引き渡しカード（園保管）」特記事項に記載

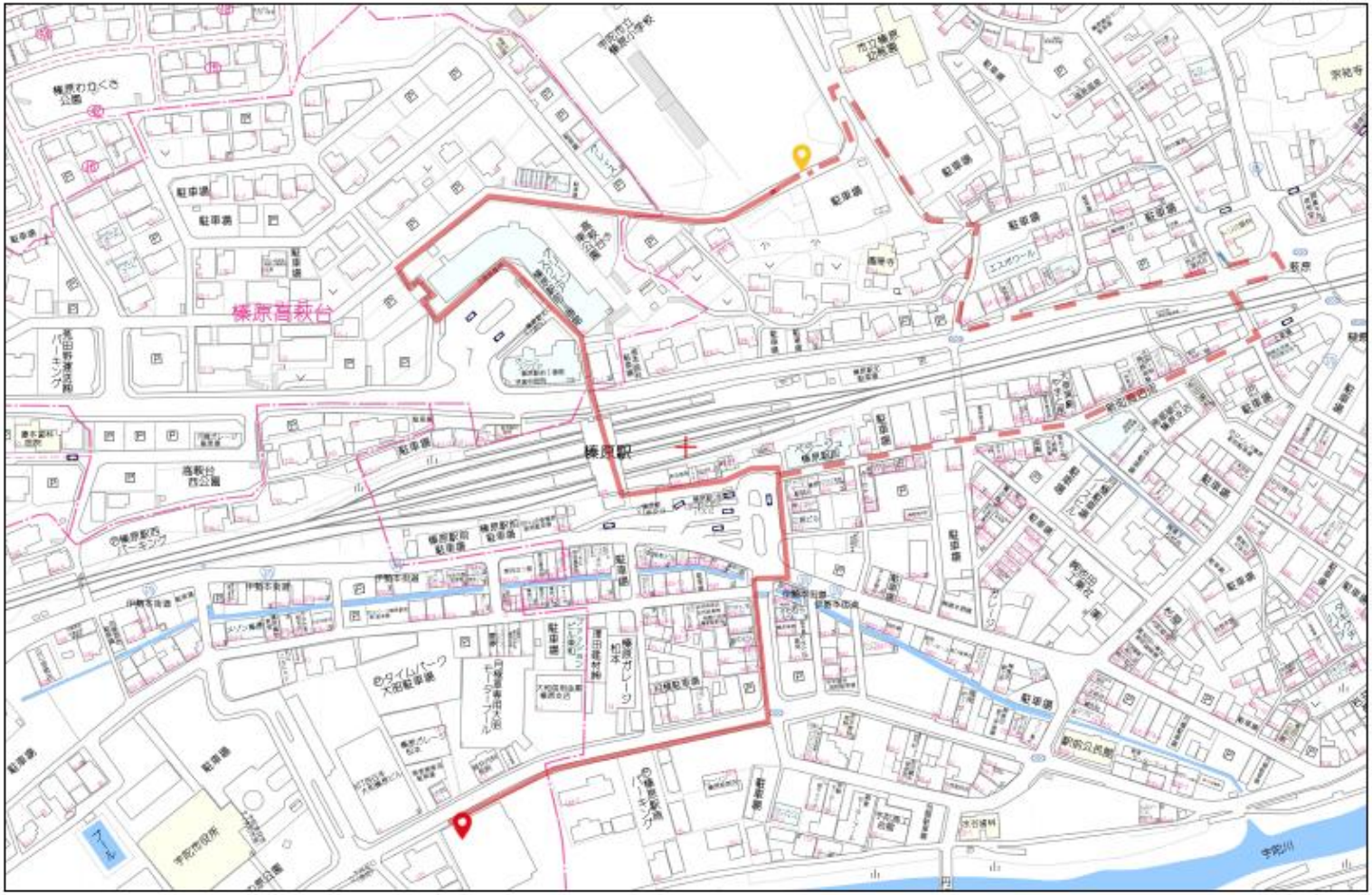
16　防災体制一覧表
「水害時災害対応体制表（園・家庭センター保管）」を使用する

【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原小学校	徒歩	１階	0m

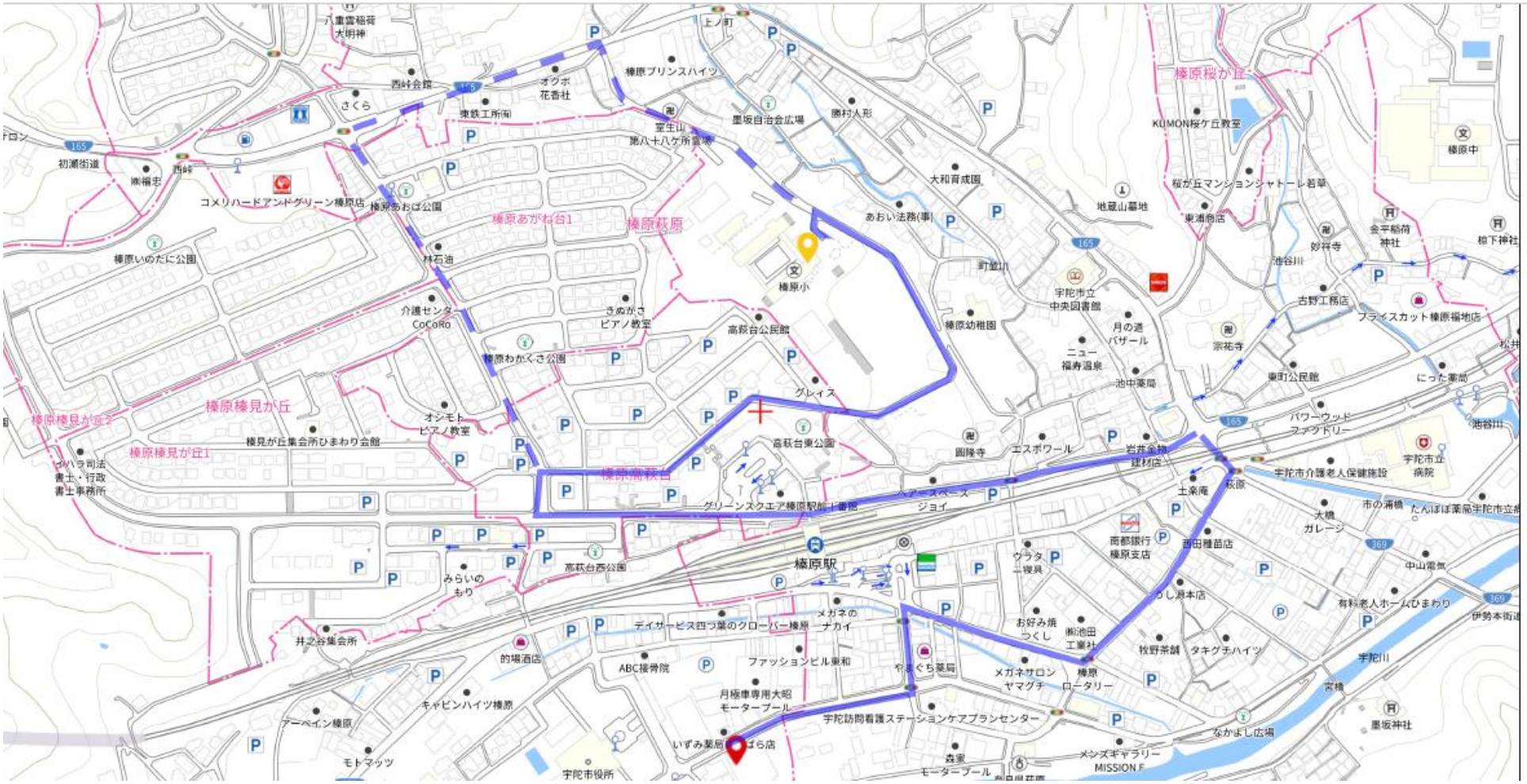


【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原小学校	車	１階	0m

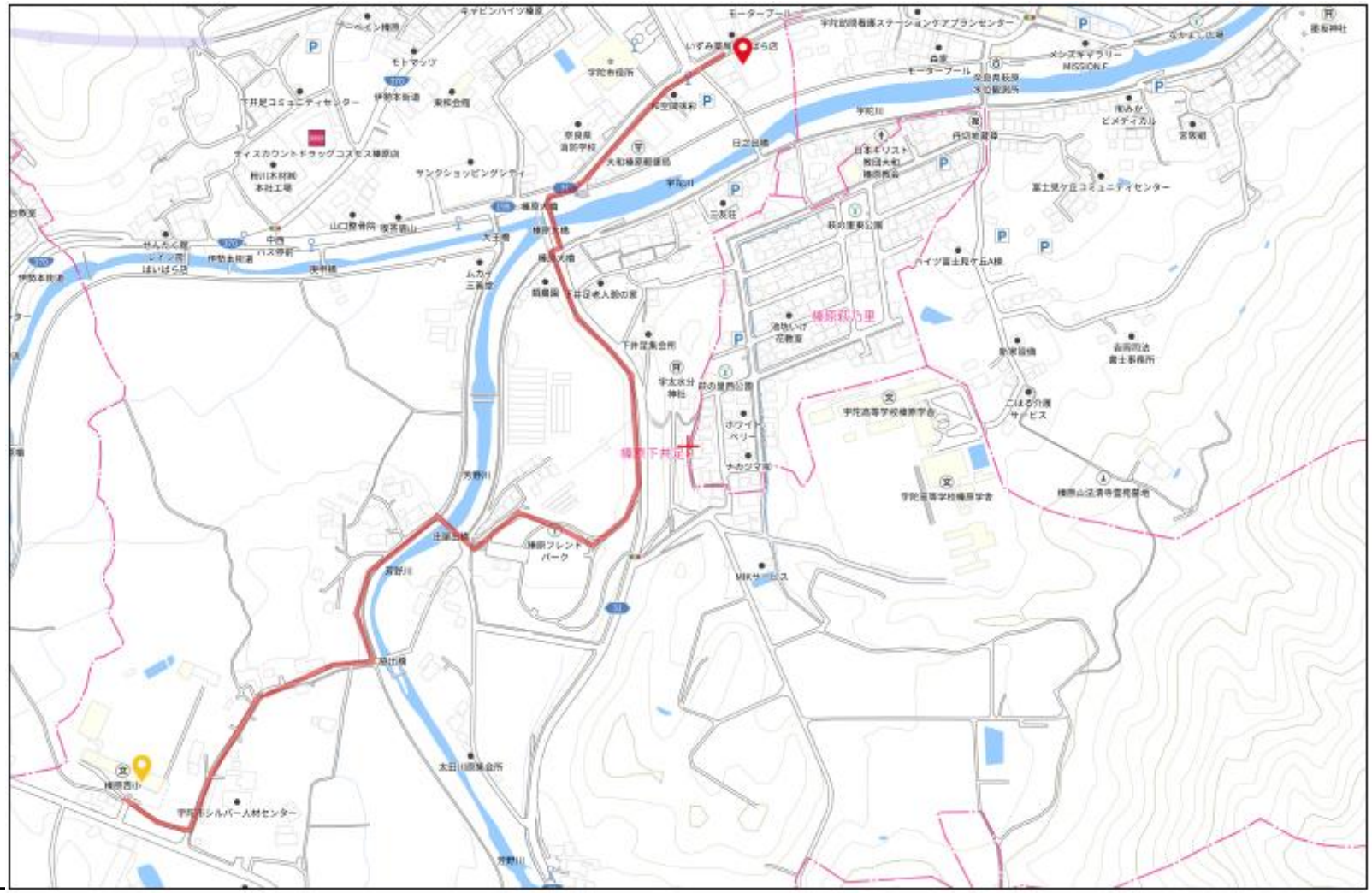


【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原西小学校	徒歩	２階	0m

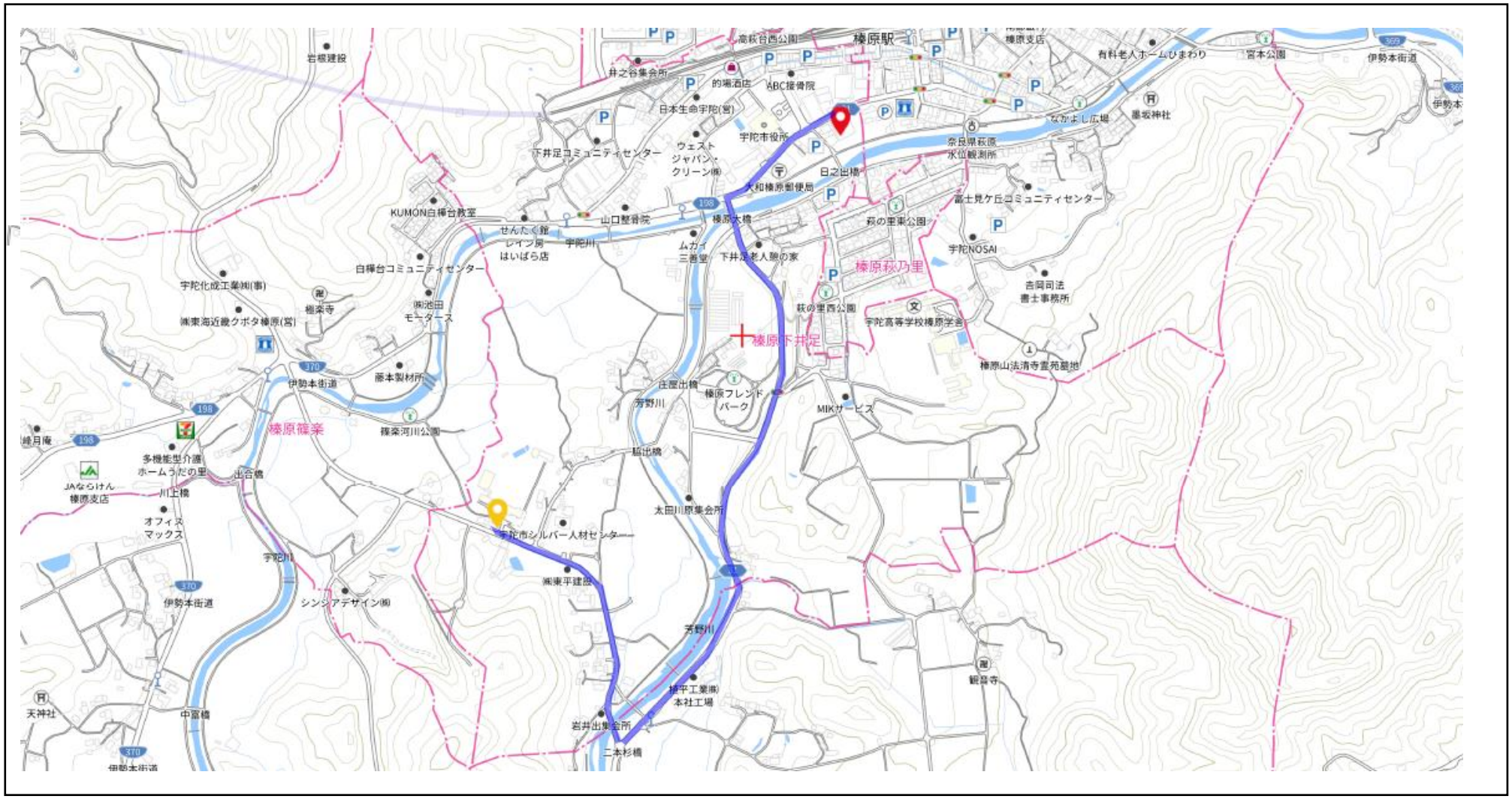


【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原西小学校	車	２階	0m

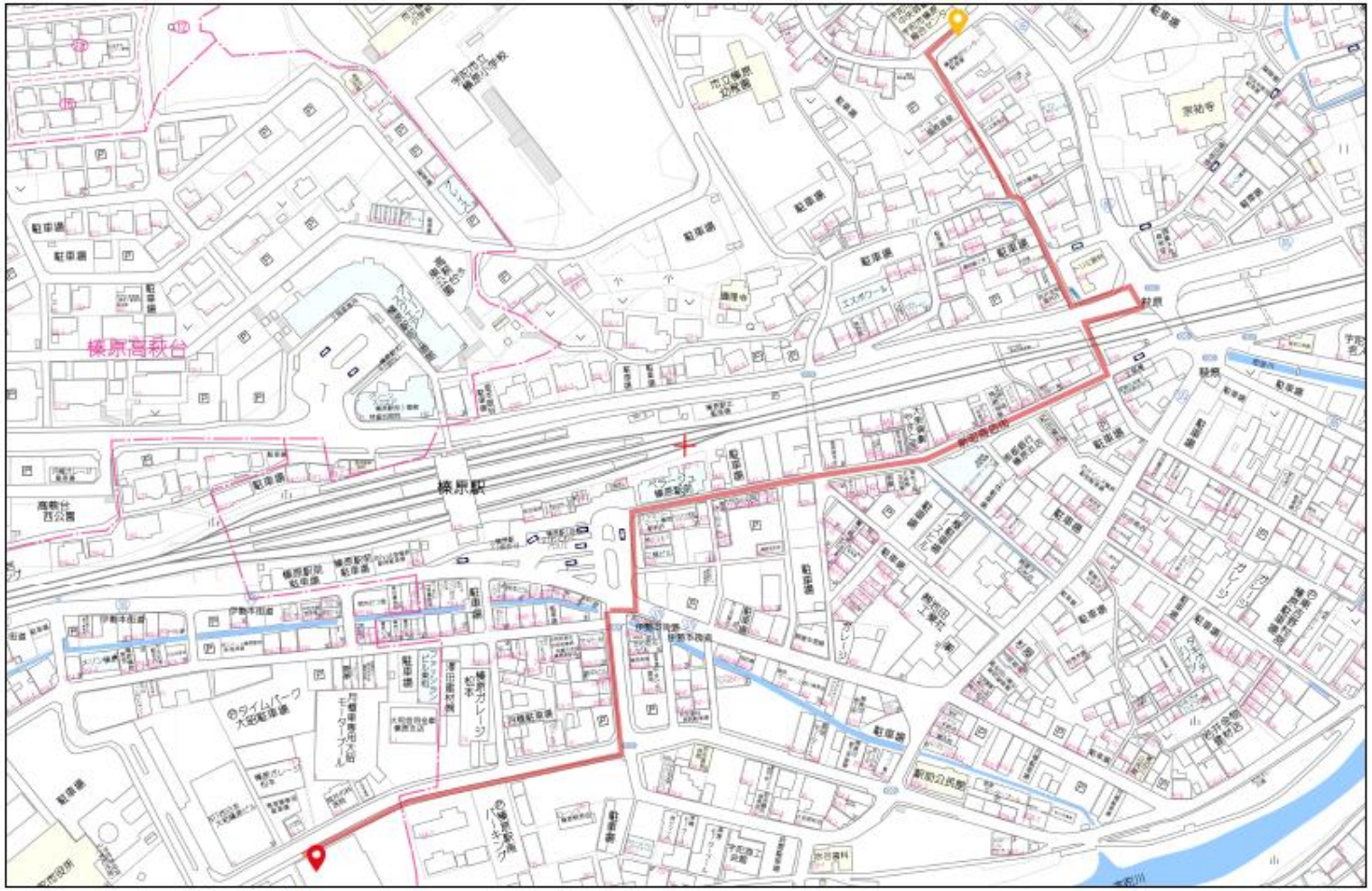


【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原総合センター	徒歩	３階	1.16m



【施設周辺の避難経路図】

【別紙１】

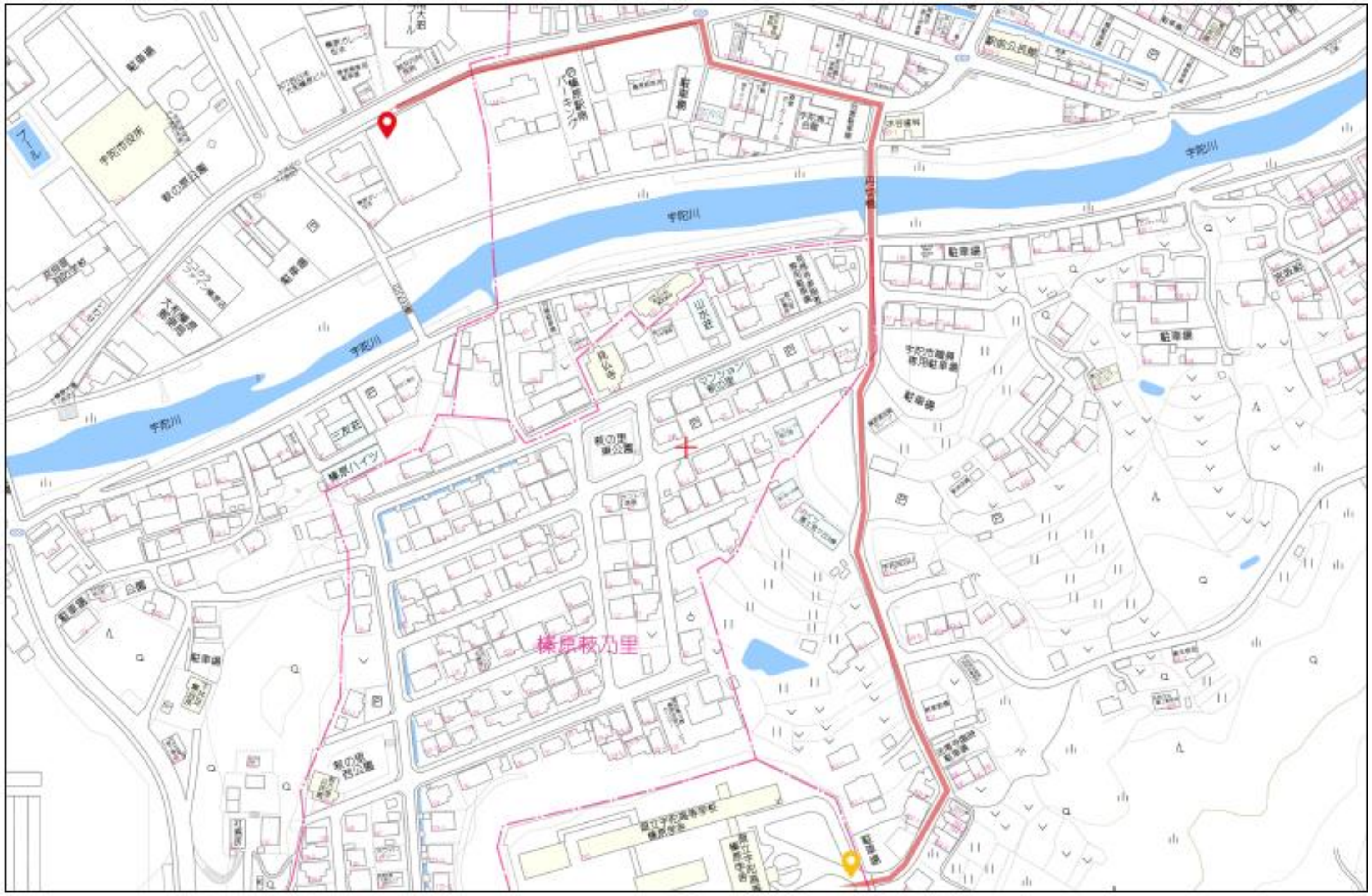
洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原総合センター	車	３階	1.16m

【施設周辺の避難経路図】　　【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

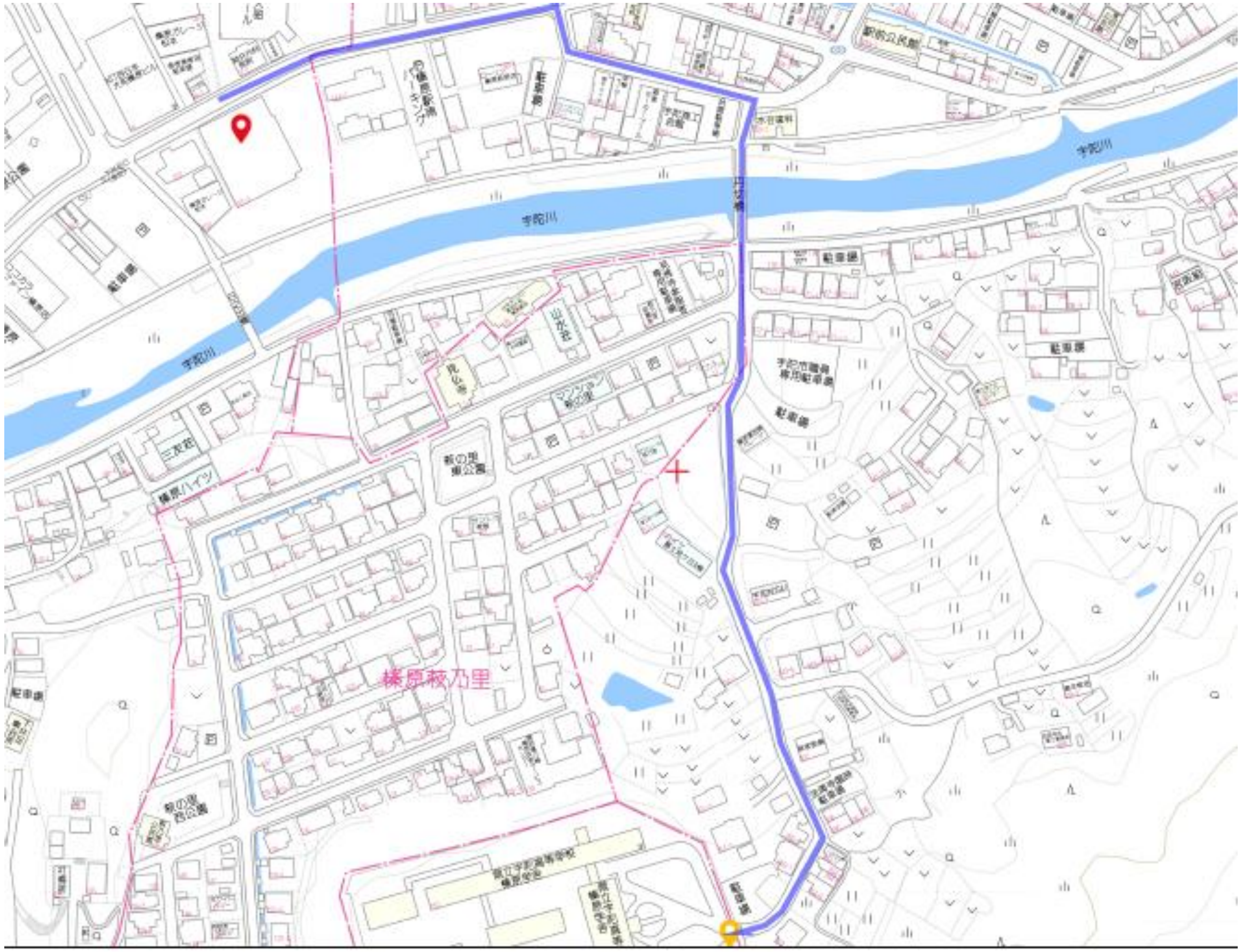
施設名	移動方法	建物階数	浸水深
宇陀高校	徒歩	１階	0m



【施設周辺の避難経路図】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【別紙１】

洪水時の避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
宇陀高校	車	１階	0m

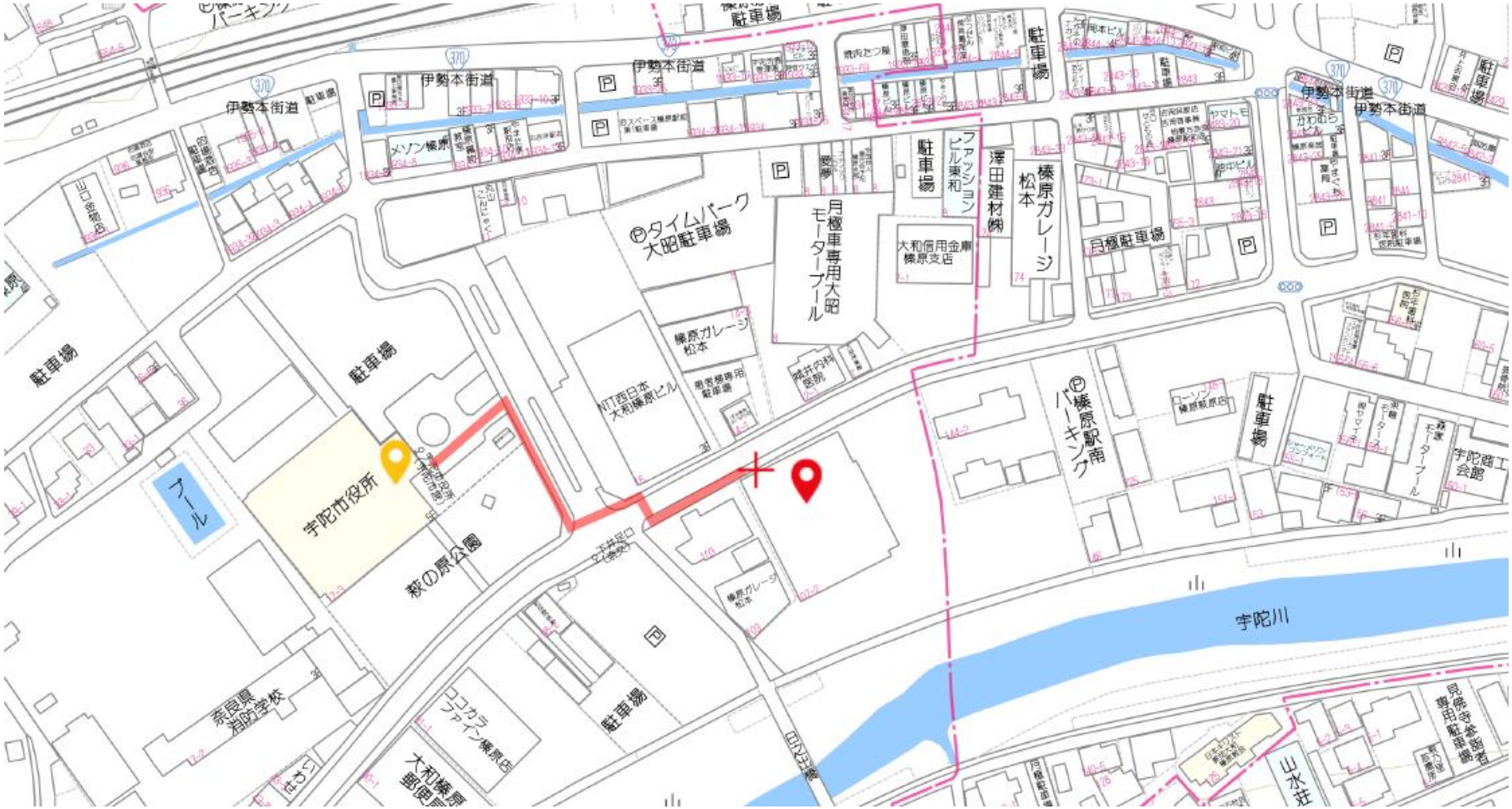


【施設周辺の避難経路図】

【別紙２】

洪水時の一時避難場所は、洪水ハザードマップの想定浸水域および浸水深から、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
宇陀市役所	徒歩	5 階	0. 2m

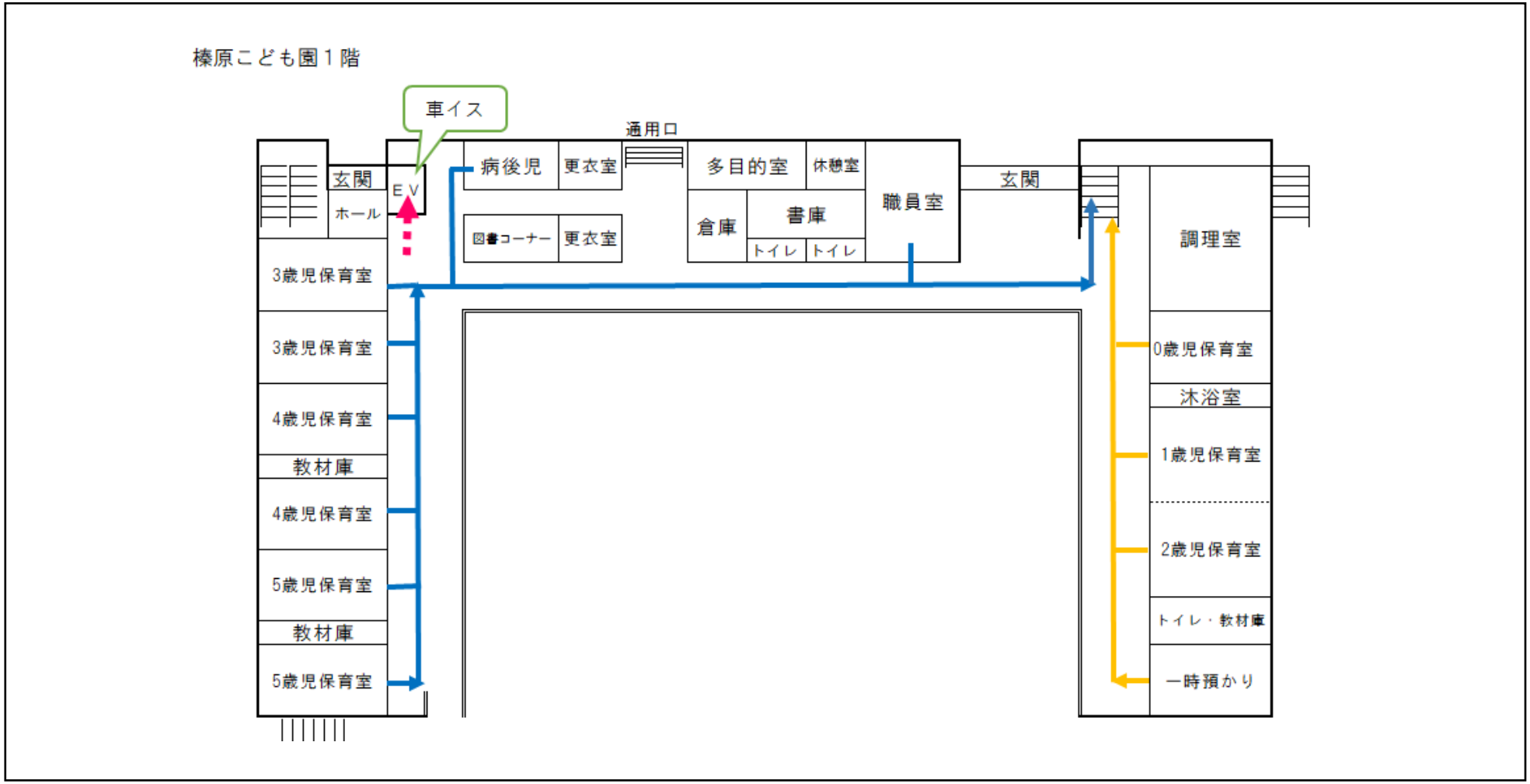


【屋内安全確保の避難経路図①１階から２階】

【別紙３】

洪水時の屋内安全確保を図る場所は、以下の場所とする。

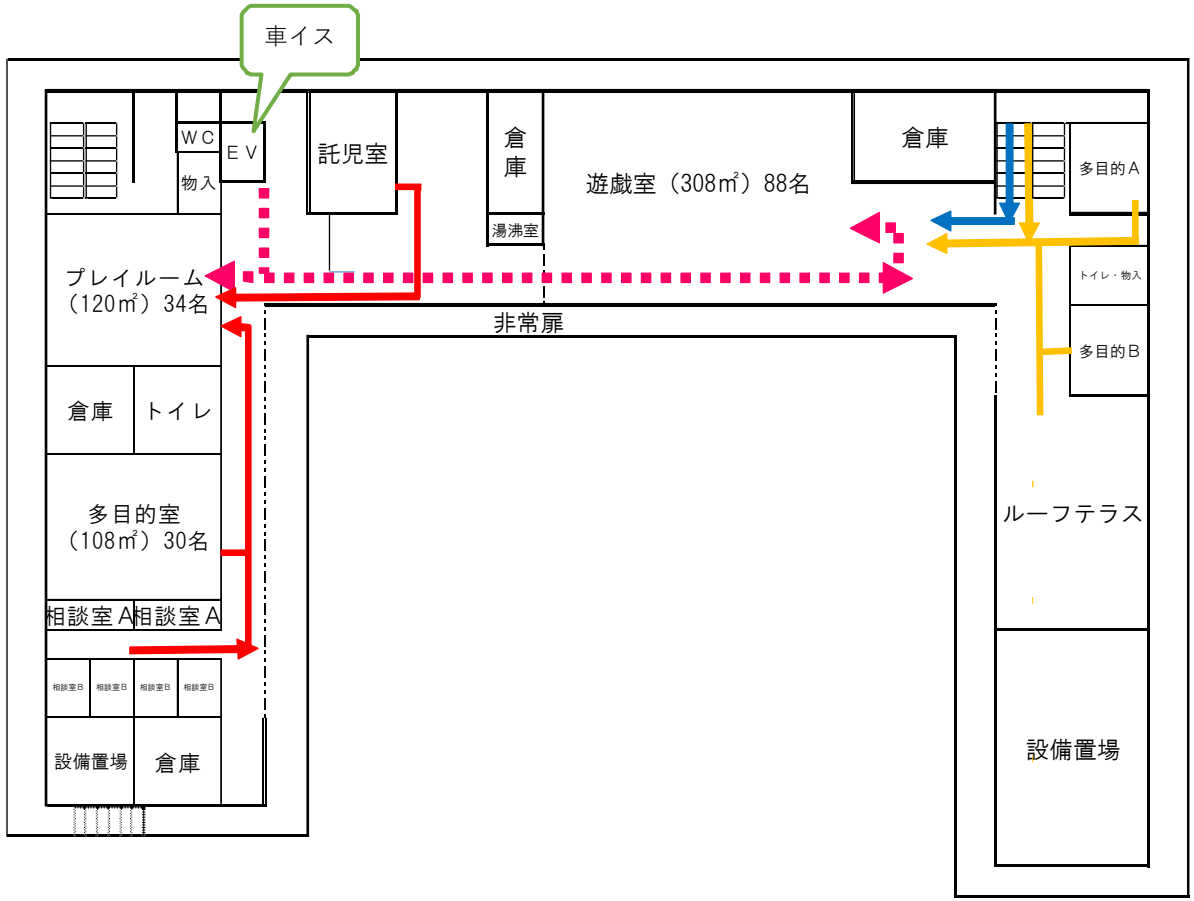
施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原こども園・ こども家庭センター	徒歩・エレベーター	２階	1.6m



【屋内安全確保の避難経路図②２階】

【別紙３】

洪水時の屋内安全確保を図る場所は、以下の場所とする。

施設名	移動方法	建物階数	浸水深
榛原こども園・ こども家庭センター	徒歩・エレベーター	２階	1.6m

榛原こども園・こども家庭センター２階